

開講科目名 Course	経済政策論研究 (A) / Economic Policy (A)
時間割コード Course Code	13900
開講所属 Course Offered by	会計学研究科博士前期課程 /
開始年度・学期 Start Year・Semester	2022年度 / Academic Year 前期
曜限 Day, Period	水 / Wed 2
開講区分 semester offered	前期 / .
単位数 Credits	2.0
学年 Year	1,2,3
主担当教員 Main Instructor	酒井 愛
科目区分 Course Group	関連科目
教室 Classroom	6 4 C 演習室
講義形式 Lecture Style	講義科目
担当教員名 Instructor (担当教員所属名 Affiliation)	酒井 愛 (経済学部)
授業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済政策の基本的考え方を理解する。</li> <li>・ 社会・経済問題に対して、政策的な側面から考察できるようになる。</li> <li>・ 各自の関心に沿ったトピックを掘り下げ、論文執筆に資する知識を習得する。</li> </ul>
授業の概要	現在の日本における経済政策は非常に広範であり多岐にわたります。政策を検討するうえでは、現在世代だけでなく将来世代をも考慮しつつ、人々の生活の安全と安心を確保し、社会厚生を高める視点が不可欠です。政策のもたらす効果はその時々々の経済・社会状況の影響も受けることから、十分な考慮も必要となります。本講義では経済政策の基本的な考え方を学ぶとともに、日本における各種政策・現状についての理解を深め、理論的な枠組みの中で検討していきます。
評価方法	小テスト (60%) , 小レポート (40%) で評価します。
教員の指導に従わない以外の事由による失格基準	出席することは前提ですが、無断欠席が続く・所定期日までに提出物が提出されない、などといった場合には失格となります。
授業計画	1 経済政策と資金調達 2 政府の介入と公共財 3 政府間資源配分 4 財政政策 5 金融政策 6 経済安定化政策と利子弾力性 7 人口と経済成長 8 出生力モデル 9 教育政策 10 人的資本投資 11 経済成長の源泉 12 経済成長とアイデア 13 所得再分配と公平 14 分配理論 15 不平等の測定
テキスト	指定しません。
参考書	第1回オリエンテーション時に最新の書籍情報等をもとに紹介するとともに、講義中に取り扱うトピックに合わせ適宜紹介します。
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等	含まない
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等の内容	

実務経験のある担当教員による授業	該当しない
担当教員の実務経験を活かした授業の内容	
質問への対応方法	随時対応します。
フィードバックの方法	小レポート・小テストについては翌週以降の講義の際に、出題の意図や解答におけるポイントを解説します。
予習・復習等、準備学習の内容及び時間	2時間の予習と2時間の復習を課します。そのほか、準備学習として担当者から提示されるテーマやトピックを活用し、自発的に取り組む姿勢を心がけてください。
使用言語	日本語
SDGs 17の目標（1～10）	1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 4. 質の高い教育をみんなに 8. 働きがいも経済成長も
SDGs 17の目標（11～17）	
PROGリテラシーの要素	
PROGコンピテンシーの要素	